

# ハウスシューズ 多彩色ローラー用 施工要領書

# ハウスシューズ多彩色ローラー用施工手順

下地の確認、施工準備	
コンクリート下地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎の不陸、段差処理</li> <li>・基礎表面の清掃</li> <li>・水切などの養生</li> <li>・GL付近の土の掘り起し</li> </ul> <p>* 夏場など基礎が熱を持っている場合は、水打ちを行って下さい。</p>



下地調整	アンダーフィラー施工	トップコート施工
<p>A)クイックポイントで段差のみ処理</p> <p>B)クイックポイントで全面を平滑に仕上げる</p> <p>C)リフェイスで全面を平滑に仕上げる</p> <p>* A)B)C)は下地の状況で下地処理の方法を判断して下さい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンダーフィラーローラー用を砂骨ローラー細目で塗布。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トップコート多彩を砂骨ローラー標準目で塗布。</li> </ul>

仕上がり



工程	使用材料	作業内容	参考写真
<p>下地の確認 施工準備</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎表面の土をGLから約10cm程度掘り下げて下さい。</li> <li>・基礎表面に付着している汚れを清掃して下さい。</li> <li>・基礎の不陸、段差がある場合は、グラインダーなどで処理して下さい。</li> <li>・水切など養生して下さい。</li> </ul> <p>* 夏場など基礎が熱を持っている場合は水打ちを行って下さい。</p>	
<p>下地調整</p>		<p>A) 基礎表面の段差をクイックポイントで補修して下さい。 * クイックポイントは速乾性がある為、少量ずつ練って下さい。</p> <p>B) クイックポイントで全面を平滑に仕上げる * 可使用時間: 15~30分</p> <p>C) リフェイスで全面を平滑に仕上げる。 * 水量: 粉体20kgに約6ℓ * 可使用時間: 30~60分</p> <p>A)B)C)は下地の状況に応じて使い分けて下さい。</p>	
<p>アンダーフィラー 多彩色ローラー用 施工</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・下地調整の乾燥を確認して下さい。</li> <li>・アンダーフィラー多彩色ローラー用を容器に樹脂1袋を入れ、粉体1袋を加え、ミキサーでダマにならない様によく攪拌して下さい。</li> </ul> <p>注) セット品以外の物は混ぜないで下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・砂骨ローラー細目で混練りした材料を塗布してください。</li> <li>* 塗布量: 約440g/m<sup>2</sup></li> <li>* 施工面積: 約18m<sup>2</sup>/ケース</li> <li>* 乾燥時間: 5°C 約3時間 : 20°C 約1時間</li> </ul>	



トップコート  
多彩色  
施工



- ・アンダーフィラー多彩色の乾燥を確認して下さい。
- ・トップコート多彩色を原液のまま、砂骨ローラー標準目で塗布してください。
- \* 塗布量: 約500g/m<sup>2</sup>
- \* 施工面積: 約8m<sup>2</sup>/4kg缶
- \* 乾燥時間: 5℃ 約6時間  
:20℃ 約4時間  
:35℃ 約3時間



【アンダーフィラー多彩色】

- I. この材料はセット品以外の物はいれしないで下さい。
- II. 砂骨ローラー細目で塗布を行ってください。
- III. 施工後24時間以内に降雨・降雪が予想される場合は養生して下さい。
- IV. 道具類は、コマメに水洗いして下さい。
- V. 使用温度は5℃～35℃です。
- VI. 乾燥時間: 5℃ 約3時間  
:20℃ 約1時間

【トップコート多彩色】

- I. この材料は水等を加えず、原液でそのままお使いください。
- II. 塗装後の気温が0℃以下で強風(5m/s以上)になる場合は、塗装しないで下さい。
- III. 施工後24時間以内に降雨・降雪が予想される場合は養生して下さい。
- IV. 道具類は、コマメに水洗いして下さい。
- V. 使用温度は5℃～35℃です。
- VI. 乾燥時間: 5℃ 約6時間  
:20℃ 約4時間

【クイックポイント・リフェイス】

- I. この材料は水以外の材料は絶対入れしないで下さい。
- II. 粘度調整は水だけで行って下さい。
- III. 使い残した材料は開封口をまとめて空気に触れないように保管して下さい。
- IV. コテ等の道具類は、コマメに水洗いして下さい。
- V. 使用温度は5℃～35℃です。
- VI. 保存安定期間は、製造後6ヶ月です。  
S=夏用・・・約4月～9月 ②W=冬用・・・約10月～3月

※取り扱い及び保管についての詳細はSDSをご参照下さい。

株式会社竹屋化学研究所  
〒577-0062  
大阪府東大阪市長堂2丁目3番21号布施駅前ビル4F  
TEL06-6781-1323  
FAX06-6782-7021